

令和5年度 シラバス

教科	公民	科目	政治・経済	必修・選択	単位数	2
教科書・副教材等	高等学校 改訂版 政治・経済 (第一学習社)					
学習の目標	広い視野に立って、民主主義の本質に関する理解を深め、現代における政治、経済、国際関係などについて客観的に理解し、それらに関する諸課題について主体的に考察し、公正な判断力を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を身に付ける。 主権者・消費者・労働者としての自覚を高め、社会に参加し、形成する当事者となって具体的に行動できるようにする。 主権者として…政治に参加する一員として、投票できるようにするとともに、人権保障を目的とする法や制度の意義を理解し、活用できるようにする。 消費者として…消費生活を行う者として必要な知識を身に付け、自立した消費者となるようにする。 労働者として…企業等で社会に貢献する一員として必要な知識を身に付け、公正な経済社会の担い手になれるようにする。					
評価の観点	知識・理解については、用語を知るだけでなく、社会の制度や仕組み、その結果と課題を総合的に理解することが必要である。最新のニュースに関心を持ってほしい。 思考・判断・表現については、理解したことをもとに、自分の生活に当てはめて考え、適切な行動を判断したり、意見を表現したりすることが必要である。 技能については、資料やニュース動画等を読み取り、内容の要点をまとめることが必要である。 関心・意欲・態度については、学習内容だけでなく、最新のニュースに関心を持つなど、日頃から社会人として情報を得る態度を身に付けてほしい。					
評価の方法	定期考査のほか、レポートや学習プリントのチェック、授業内での話し合い活動の参加状況などを見て、総合的に判断します。					
	単元		主な学習内容			
前期	第1編 現代の政治 第1章 民主政治の基本原則と日本国憲法		- 政治と法の機能 ・人権保障と法の支配 - 議会制民主主義と世界の政治体制 - 日本国憲法の基本原理 ・平和主義と自衛隊 - 基本的人権の保障と新しい人権 ・国会の組織と立法 - 内閣の機構と行政 ・裁判所の機能と司法制度 - 地方自治制度と住民の権利 ・政党政治と選挙制度 - 民主政治における世論の役割 - 国際社会と国際法 ・国際連合の組織と役割 - 国際政治の動向 ・国際紛争と難民問題 - 軍備管理と軍縮 ・日本の外交と国際平和への役割			
後期	第2編 現代の経済 第1章 現代経済のしくみと特質 第2章 国民経済と国際経済 第3編 現代社会の諸課題		- 経済社会の発展 ・経済主体と経済活動 - 市場経済の機能と限界 ・経済成長と景気変動 - 物価の動き ・金融のしくみとはたらき - 財政のしくみとはたらき ・日本経済の歩み - 中小企業の地位と役割 ・農業の現状と課題 - 消費者問題 ・高度情報社会の進展と課題 - 労働問題 ・社会保障制度の充実 - 環境保全と資源・エネルギー問題 - 国際経済のしくみ ・国際協調と国際経済機関の役割 - 地域的経済統合 ・グローバル化する経済 - 南北問題と日本の役割 - 現代日本の政治や経済の諸課題 - 国際社会の政治や経済の諸課題			